

2019年度（令和元年度）
新涯学区地域まちづくり推進事業
事業内容報告書

事業番号	事業名（内容）	実施月日・実施場所・参加人数等
1	まちづくり研修	4/21 北淡町を訪ねて 「阪神淡路大震災について学び、防災意識の高揚を図る。」 87人
2	地域防災向上事業	11/24 「防災訓練」 約500人 ・避難訓練（箕島町茶山） ・防災講演会（小学校体育館）
3	グラウンドゴルフ	6/9 …小学校グラウンド 10/26…新涯四丁目公園 延べ250人
4	青少年健全育成事業	8/22 肝だめし大会 52人参加
5	高齢者・成人・男の料理教室	7/19 シニア料理教室 9/20 シニア料理教室 10/18 シニア料理教室 各20人程度
6	新涯カルチャールーム	7/4 シルエットアート 11人 7/30 アロマワックスのサシェ 20人 10/10 コットンパールアクセサリー 11人 10/23 ファブリックシュシュリース 6人
7	地域連携・絆を深める事業	4月～3月 インターネットデータ通信 ホームページ運用
8	夏まつり盆おどり大会	7/23 踊りの練習 公民館会議室 約70人 8/1 " 小学校グラウンド 約150人 8/3 盆おどり大会 小学校グラウンド 約2,500人
9	環境保全づくり事業	6/2 学区一斉清掃 10/27 " 延べ500人
10	ふれあいフェスタ	11/2 作品展 小学校体育館・校舎 記念式典 小学校体育館 約500人 11/3 イベント・バザール・作品展 小学校グラウンド, 体育館 約3,500人
11	子育て支援事業	7/19 発達障害を学ぶ 公民館 63人 10/17 緊急時における親子の防災対策 公民館 23人 11/12 健やかな心と体を育てるために大切にしたいこと 新涯幼稚園 40人 1/27 子どもの心に寄り添うために 私たちにできること 公民館 60人
12	安心・安全を高める事業	7/20 普通救命講習 AEDを使って 28人 2/22 シニアのための交通安全教室 70人

13	心とからだの健康づくり事業	7/22～8/9 ラジオ体操 新涯公民館 延べ約500人 8/31 いきいき百歳体操 31人 2/26 ストレス解消の隠し味 23人 3/11 複式呼吸で発声法や滑舌練習 20人
14	ばら花壇づくり	通年 公民館花壇
15	コミュニティー育成 (ゴミ分別・納税推進・町内清掃を含む)	通年 東上町内会をはじめ9町内会 約3,500世帯
16	とんど祭り	1/19 小学校グラウンド・体育館 約800人
17	まちづくり推進委員会運営事業	通年 公民館

成果と課題	<p>成果</p> <p>まちづくり研修では、阪神淡路大震災の爪痕が残る震源地北淡町を訪ね、震災の生々しさと恐ろしさを臨場体験することにより、参加者それぞれがいつか来るであろう南海トラフ大地震への備えなど、今後の地震対策について真剣に考える機会となりました。また、11月には、地震による津波と集中豪雨による洪水を想定した防災訓練を実施しました。新しく避難所として指定された茶山のアシードブリュームまでの避難訓練と防災リーダーによる防災講演会を実施し、学区住民の防災意識の高揚を図ることができました。</p> <p>新涯カルチャールーム、子育て支援事業及び心と体の健康づくり事業では、委員会のそれぞれの部会が中心となり、住民のニーズを的確に踏まえた講座等を計画・実施し、多くの参加があり、また参加者同士のつながりも深まりました。</p> <p>夏祭り盆おどり大会では、昨年度初めて取り入れた若者に人気の高いダンシングヒーローが、一層の盛りあがりをみたところから、今後定着に向けて取り組んでいきたいと思えます。</p> <p>当年度は、新涯学区が発足して40年という節目の年であり、例年実施のふれあいフェスタに記念式典を組み込み、学区挙げて盛大な祝賀のイベントを挙行することができました。</p> <p>その他、特に、委員会に設置した5部会が積極的に活動することにより、各種団体や地域住民の協力による自主的・主体的な活動を呼び起こし、地域活動の活性化を図るための連携と意識を高めることができました。今後も、各部会の活動がより一層活性化できるよう取り組んでまいります。</p>
	<p>課題</p> <p>行事の参加者が拡大していないことから、より多くの参加者を得られるよう、ホームページの有効的な活用や、5部会の活動をより活性化して、住民のニーズに的確に応えられるような事業をより一層展開していく必要があります。</p> <p>今後は、中学生ボランティアだけでなく、継続して大人のボランティアを幅広く募集し、行事やイベントを活性化させる必要があります。</p>